



海の子

2月号
令和5年2月24日
式根島学園式根島小学校
校長

算数授業

副校長

新学習指導要領への移行、新型コロナウイルス感染症などのために、この数年で学校教育が大きく変化しました。児童には思考力・プレゼン力が求められるようになり、教員にはオンラインによる授業力・ICT活用力が不可欠となりました。

小学校における算数授業においても、その進め方・方法は多様化しました。しかし、視点や教材は代わっても、算数授業で重要とされる「問題解決的な学習」の流れに大きな変化はないと考えます。この「問題解決的な学習」で、最も重要とされる場所は「検討場面」です。授業中に児童から出された考え方や求答方法を、視点に沿って話し合い、「どれがより良いか」を比較検討していく場面です。この視点についても、月日と共に少しずつ進化をしてきました。

私が算数を研究した30年前は、「はかせどん」という視点で話し合いをしていました。「速い・簡単・正確・どんな時でも」の頭文字を組み合わせて「はかせどん」です。視点に沿って比較することで、より良い考え方・方法を見付けていくのです。視点があることでぶれずに話し合いを進められるようになり、価値付けすることがしやすくなりました。

しかし、この「速い」という視点は本当に正しいのかと問われると迷います。速いことは良いこともあります。雑さとミスを引き出し、必ずしも良いとは言えないこともあるように思います。そこで、次に考え出されたのが「せかい」です。「正確・簡単・いつでも」で「せ・か・い」です。さらに、プレゼンテーション力が求められるようになったため、現在は正確さに質の高さを加え、「た・か・い」という視点の与え方があるそうです。「高い・簡潔・いつでも」です。

教員は、少しでも子供たちに力が付くようにと、日々授業改善に取り組んでいます。これからも、常に進化させていき、子供たちに広い視点で物事が考えられるように指導していきます。

【参考 教育出版 教育研究所「教室の窓」No.691 (2017.8.10)】

< 3月の予定 >

8日	水	委員会活動 藤井恵さんコンサート
10日	金	図書開放
13日	月	6年生を送る会
14日	火	卒業式全体練習
15日	水	クラブ活動
17日	金	全校会食
22日	水	卒業式予行練習 前日準備 1,2,3,6年生…4時間授業 4,5年生…5時間授業
23日	木	卒業式 給食なし
24日	金	修了式 入学式練習 大掃除 給食終 離任式

【小中合同マラソン大会を終えて】

2月3日(金)、午前10時20分、寒空の中、第1レースの1年生～4年生のスタートの号砲が鳴り響き、子供たちは、一斉に元気よくコースに飛び出していきました、

この日のために、子供たちは、約1ヶ月の間、スポーツタイムの時間(約3分程度)に校庭を走る練習に取り組んできました。中には、休み時間にも自ら進んで校庭を走る子供たちもいました。その成果は、ゴールしていく子供たちの表情に表れていました。その様子を見るにつけて、この行事の素晴らしさを改めて実感しました。

マラソン大会を開催するにあたり、伴走者として協力してくれた中学生、交通整理をしていた警察署や交通安全協会の方々、応援して下さった保護者や地域の皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



【クラブ活動紹介】

『アニメ・イラストクラブ』

アニメ・イラストクラブは、6年生2人、5年生2人、3年生1人の計5人で活動しています。好きなアニメについて調べてイラストを描いたり、下書きや本の葉を作成したりして、思い思いの時間を過ごしています。活動中、「そのアニメ何?」「うまいね、すごい!」などの言葉も聞こえ、お互いの好きなアニメを通して相互理解を深めています。3月も子供たちがどのように活動していくのか楽しみです。



『テーブルゲームクラブ』

テーブルゲームクラブは、3年生1人、5年生3人の計4人で活動しています。各活動時間でプレイするゲームの計画を立て、「ナンジャモンジャ」や「コリドール」「キャプテン・リノ」など、様々なボードゲームをプレイして楽しんでいます。ゲームを通して、想像力や論理的思考力を働かせながら、活発にコミュニケーションをとるなど、子供たちは大変意欲的です。3月は、「人狼」や「はあっていうゲーム」をプレイする予定です。



『手芸クラブ』

3年生1人、4年生1人、6年生3人の計5人で活動している手芸クラブでは、コースター、ポーチ、巾着袋などを計画に沿って、デザインを工夫しながら作品作りに取り組んでいます。6年生は「どんな形にしたいの?」「ここに手を添えるといいよ。」と相談に乗りながら、3・4年生の作品が完成するまで丁寧にサポートしています。さらに自分の作品も見事に完成させている姿は頼もしく、個性と笑顔が輝く時間となっています。



連携授業

今月は、家庭科の授業を紹介します。担当は、式根島中学校の家庭科の先生です。5年生は、今年度から始まった家庭科の学習を毎時間楽しく活動しています。裁縫セットやミシンを使った製作ではペンケースやクッションを作りました。6年生は、各々が工夫を凝らしたオリジナルバッグを製作しました。「作ったものを長く大切に使えるように」と製作のポイントを先生から学んでいます。また、調理実習では、学校で作ったものを、家では家族分を作るという実践を行い、生活に活かしました。今後も生活に直結する「生きる力」を家庭科の授業からも伸ばしてほしいです。

